

代表取締役社長  
細江 裕人

岐阜県出身。高校卒業後は土建会社の経理として社会人のスタートを切り、20歳で経理責任者も務める。会社の方針により東京へ出向してCADを修得、岐阜に戻った後は勤めていた土建会社が立ち上げたCADの会社を引き継ぎ経営者に。後にその立場を退いて東京でフリーのCADエンジニアとなり、2009年にクローバー総合サービス(株)を設立した。



# CADから経営者支援まで力になる 人間的魅力溢れるCADエンジニア

経理畑からCAD(コンピュータによる設計支援ツール)の道に進み、現場叩き上げで実績を積み重ねてきたクローバー総合サービス(株)の細江社長。歩みや仕事への想いについて、その人柄を読み解くキーワードとなる「人」を中心に、女優の杉田かおるさんが伺う。

## 【業務内容】

- BIM・CADによる建築設計支援 (意匠設計・構造設計・電気設備・衛生設備)
- 3Dモデリング・CG作成・システム
- ランドスケープ設計
- 不動産管理支援
- 財務経理分析
- 経理事務処理代行
- HP作成メンテナンス

Company Data>>



クローバー総合サービス 株式会社

## 実戦で揉まれ、CADエンジニアに

杉田 細江社長は建築物の作図を行うCADエンジニアとしてこの会社を立ち上げられたとか。まずは、これまでの歩みから伺いたいと思います。社会人の第一歩目は？

細江 土建会社の経理です。楽しく仕事をできていましたが、24歳の頃に社長から勧められ、東京の会社でCADを学ぶことになったのです。ただ、そんな辞令を下した社長もCADが何か、よく分かっていなかった(笑)。

杉田 当然、細江社長も未経験ですよね。

細江 はい。特に学校で学んだということもなかったですから、全てが手探りでした。実戦経験が必要だと思い、とにか

く頭を下げて仕事を頂き、必死でこなしてきました。「人の3倍働きます。経費は人の半額で構いません。よろしくお願います！」その一点張りでした。

最初は鼻にもかけてもらえないことも多かったですが、次第に頑張りが認められるようになりました。今でこそ色々な方からお声がけを頂けていますが、それも20年以上前に一生懸命頑張ったことが実ったからですし、だからこそ10年後に苦しまないよう、今を頑張らなくてはいけないと思っています。

杉田 社長の誠実さが伝わってくるエピソードですね。それからは？

細江 岐阜の会社に戻って、社長が立ち上げたCADの会社の代表になりました。しかしバブル崩壊の煽りを受け、徐々

に経営が悪化・・・最終的に私は身を引いて、東京でフリーのCADエンジニアとして活動することにしたのです。

杉田 ゼロからの再スタートを切られたわけですね。

細江 いえ、円満な退職でしたので、フリーとなってからも仕事を連携して行うなど、持ちつ持たれつが続いていました。積み重ねた実績や人脈で仕事をする事ができていましたね。

杉田 そして、2009年に今度は自らが会社を立ち上げられています。

細江 ある日、若い営業マンが飛び込みで私の元を訪れてきました。話をしたら、1ヶ月前に起業したばかりだという。「じゃあ俺も」と思い立ち、その1ヶ月後には私も会社を立ち上げていました。人の縁というのはあるものですね(笑)。

## 共に歩む、70億人の仲間

杉田 再び会社の経営者となられて3年。意識の違いなどはありますか？

細江 前回と違い、この会社は自分で興した会社ですから責任も感じます。しかし特にしがらみがあるわけでもないですし、やりがいの方が大きいですね。

杉田 では、仕事の上で大切にされていることは何でしょうか。

細江 「できない」と言わないことです。「できない」と言ってしまうばそれまでですが、掘り下げれば、お金や時間といった「できない理由」が見えてきます。ならばそれをクリアすればいい。で



すから私は、難しい案件に関しても「これだったらできる」という条件を提示するようにしています。あとはお客様の要望の裏にあるものを汲み、期待以上のものをお返しするよう心がけています。

杉田 「できない」と言うと、そこで全てが止まってしまいます。たとえ難しかったり苦手だったりしても、飛び込むことで新たな道が開けたり、人との出会いに繋がったりするんですよね。

細江 まさに杉田さんのおっしゃる通りです。そして、今出てきた「人」という部分に、私は最も重きを置いています。私は飲み込まれることが多いのですが、あまりに飲み過ぎると体に悪いので(笑)、時には誘ってくれた方同士を引き合わせ、一緒に飲んだりすることもあるんです。

杉田 それに仕事に繋がることも？

細江 それはほとんどありません(笑)。ただ、これは私が考えていることなのですが、今地球には70億人も人がいま

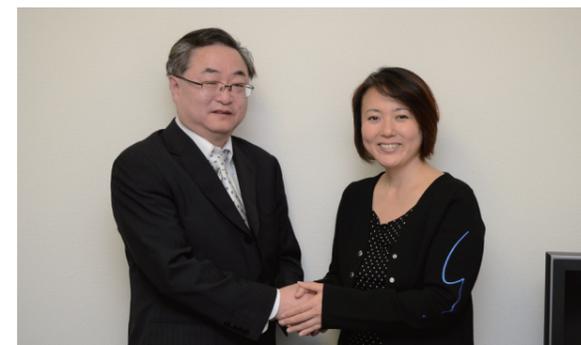
す。しかし、100年後も生きている人はほとんどいないでしょう。その意味で言えば、同じ時代を生きている人たちは皆仲間なんです。だったら仕事関係なしに、皆で楽しくやっていきたいんですよね。

杉田 素晴らしいお考えだと思います。

細江 これはスタッフに関してもそう。以前の会社ではスタッフに苦しい思いをさせてしまいましたので、今は同じことを繰り返さないよう頑張っています。

杉田 では、これからの展望などはいかがでしょう。

細江 私の起業のきっかけは、とある若き経営者との出会いでした。ですから、今後はそういった若い人を応援するような仕事もしていきたいです。今は経営者として若輩者ではありますが、困難に立ち向かいながら経営者として成長していくことで、周りにも気を配り、サポートできる余裕を持てればと思っています。そうすれば、また色々な人と接点ができるじゃないですか(笑)。



Guest Comment>>

## 杉田 かおる (女優)

非常にユニークなお考えをお持ちの細江社長とは、笑いの絶えない楽しい対談をさせて頂きました。お話の中に出てきた、「起業のきっかけとなった若い経営者」も会ったその日に飲みを誘うなど、常に人の輪を広げようとされておられる様子が印象的です。同世代として、今後のさらなるご活躍を期待しています！ただ、飲み過ぎにはお気をつけて(笑)。

